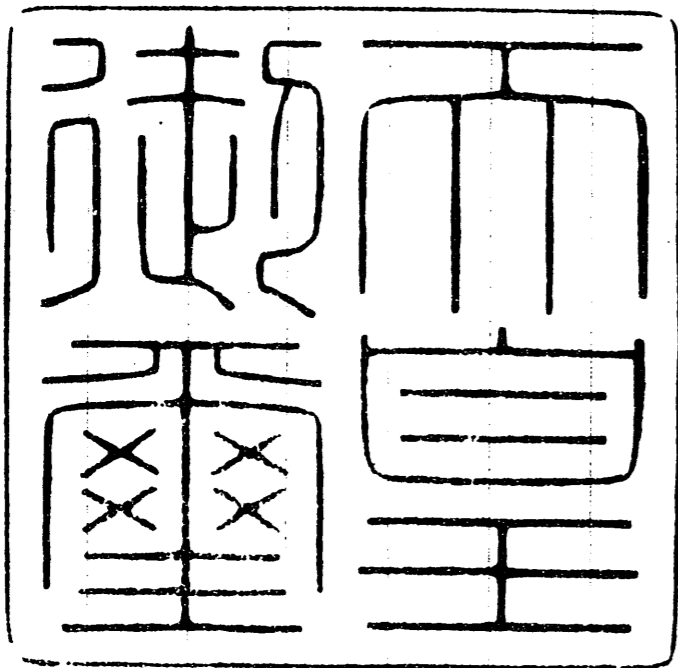


勅令第百五十八號

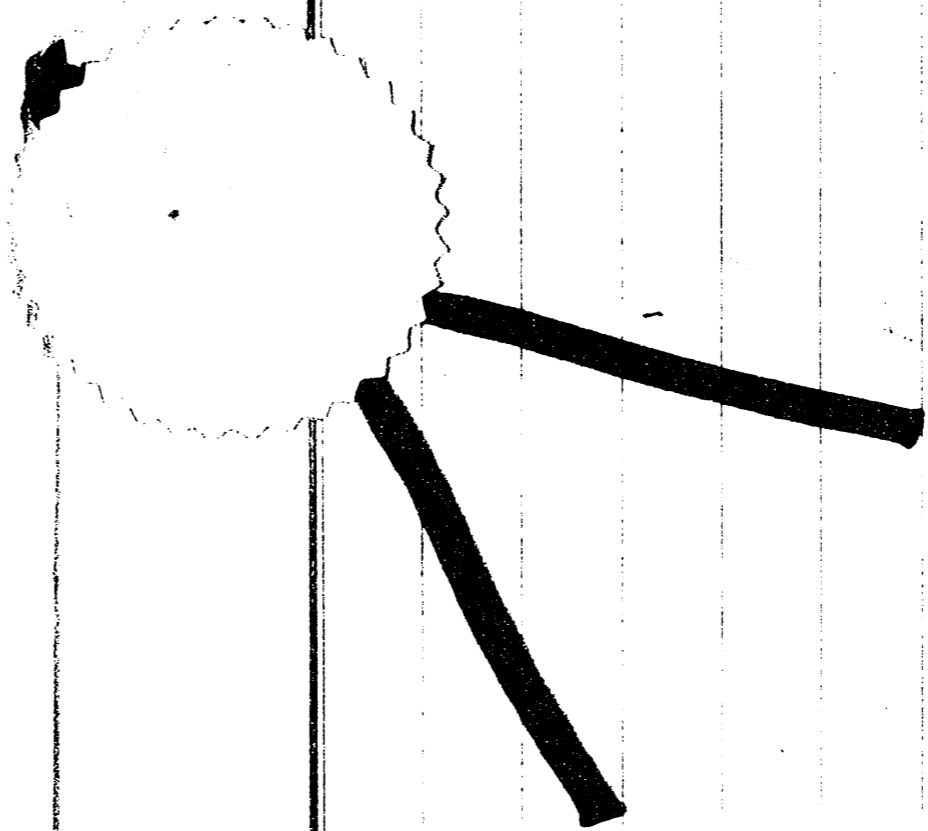
朕陸軍通信學校令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

嘉仁
裕仁



大正十四年四月二十七日

内閣總理大臣 加藤高明
陸軍大臣 宇垣一成



勅令第百五十八號

陸軍通信學校令

第一條 陸軍通信學校ハ學生ニ通信ニ關スル學理及技術ヲ修得セシメ且通信ニ關スル學術ノ調査研究ヲ行ヒ以テ通信技術ノ統一進歩ヲ圖リ竝通信器材ノ研究試験、無線通信器材ノ審査検査及固定無線所ノ建設補修ニ等ヲ行フ所トス

第二條 學生ヲ分チテ左ノ二種トシ通常毎年一回入校セシム

甲種學生 各兵科（憲兵科ヲ除ク）尉官ヲ以テ之ニ充テ其ノ修學期間ハ概ネ十月トス但シ修學ヲ終リタル學生ノ中ヨリ若干名ヲ選拔シ教育總監ノ認可ヲ受ケ更ニ一年以内在學セシメ尚須要ナル學術ヲ修習セシムルコトヲ得

乙種學生 各兵科（憲兵科ヲ除ク）下士ヲ以テ之ニ充テ其ノ
修學期間ハ概ネ六月トス

第三條 前條ノ外臨時ニ各兵科（憲兵科ヲ除ク）將校以下ニ必要
ノ修學ヲ爲サシムルコトヲ得

第四條 學生ノ教育ニ任セシムル爲本校ニ教育部ヲ置ク

第五條 通信ニ關スル調査研究及試験ヲ行ハシメ且無線通信器材
ノ審査検査及固定無線所ノ建設補修等ニ任セシムル爲本校ニ研
究部ヲ置ク

第六條 器材ノ修理及研究並學生ノ實習ニ供スル爲本校ニ材料廠
ヲ置ク

第七條 本校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長

副官

學校附

教育部長

教官

研究部部長

研究部主事

材料廠長

材料廠附

准士官、下士及判任文官

第八條 校長ハ教育總監ニ隸シ校務ヲ總理ス但シ無線通信器材ノ

審査検査及固定無線所ノ建設補修等ノ業務ニ關シテハ陸軍大臣ノ區處ヲ承クルモノトス

第九條 副官ハ校長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第十條 學校附ハ校長ノ命ヲ承ケ各其ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第十一條 教育部長ハ校長ノ命ヲ承ケ學生教育ノ計畫及其ノ實施ニ任ス

第十二條 教官ハ教育部長ノ命ヲ承ケ學術ノ授業ヲ分擔ス

第十三條 研究部部員ハ校長ノ命ヲ承ケ調査研究及試験竝無線通信器材ノ審査検査及固定無線所ノ建設補修等ヲ分擔ス

第十四條 研究部主事ハ校長ノ命ヲ承ケ調査研究及試験ニ要スル資料ノ蒐集整理ニ任シ且調査研究及試験竝無線通信器材ノ審査

検査及固定無線所ノ建設補修等ヲ分擔ス

第十五條 材料廠長ハ校長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ掌ル

第十六條 材料廠附ハ材料廠長ノ命ヲ承ケ廠務ヲ分擔ス

第十七條 准士官、下士及判任又官ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十八條 學生及第三條ノ規定ニ依リ修學セシムル者ノ人員、入

校期日及修學期間ハ教育總監ノ通牒ニ依リ陸軍大臣之ヲ告達ス

第十九條 前條ノ告達アリタルトキハ所管長官ハ修學ニ適當ナル者ヲ選定シ入校前ニ其ノ所屬部隊及官等氏名ヲ教育總監ニ報告シ又ハ通牒スヘシ

第二十條 甲種學生及營外居住者タル下士ノ乙種學生ハ校外ニ、營内居住者タル下士ノ乙種學生ハ校内ニ居住セシメ修學ニ要ス

ル兵器、被服、圖書、器具、消耗品等ハ之ヲ貸付シ又ハ支給ス
ルコトヲ得

乙種學生ニ在リテハ兵器ヲ、營内居住者タル下士ノ乙種學生ニ
在リテハ被服ヲ其ノ所屬部隊ヨリ携行スルモノトス

第二十一條 學生ノ願届其ノ他業務ニ關スル諸件ハ校長ノ管理ニ
屬ス

第二十二條 學生中傷疾疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修業ノ見込ナキ
者ハ校長其ノ事由ヲ具シ教育總監ノ認可ヲ受ケ退校セシム

第二十三條 校長ハ學生ノ修學期末ニ於テ學生ノ成績ヲ審査シ修
業成績書ヲ調製シ教育總監ノ認可ヲ受ケ所管長官ヲ經テ本人所
屬ノ部隊長ニ送付シ乙種學生ニハ學術修業證書ヲ付與ス

第二十四條 職員ニハ校務上便宜ノ時期ニ於テ隊附勤務ヲ爲サシ
ムルコトヲ得

第二十五條 研究又ハ教育上必要アルトキハ校長ハ師團長又ハ陸
軍航空本部長ニ稟議シ又ハ協議シ其ノ軍隊又ハ學校ヲ使用スル
コトヲ得

附 則

本令ハ大正十四年五月一日ヨリ之ヲ施行ス